

平和願う版画 じっくりと

穂高 平山郁夫さん慈善展開幕

日本画家・平山郁夫（09）の作品展が4日（19:30～20日、安曇野市の穂高山さんの描く世界を見



シルクロードを描いた作品などが並ぶ会場

交流学習センター・みらいで始まった。平和への祈りを主題とした代表作品の版画や巧藝画約40点を展示販売している。8日まで。

遺跡を遠方に望みながら砂漠を進む行商隊が描かれた「パルミラ遺跡を行く」など、シルクロードの雄大な風景が画面に広がる。「仏教伝来」「葉師寺」といった仏教を主題とした作品もある。夫婦で訪れた北代京子さん（63）

「穂高」は「平山さんの描く世界を見

2018年(平成30年)8月5日 日曜日

信濃毎日新聞



「パルミラ遺跡を行く夜」(左)などが並ぶ作品展

平山郁夫さん展 安曇野で始まる

複製画40点販売も

日本画家で文化勲章受章者の故平山郁夫さんの作品展が

4日、安曇野市穂高交流学習センターで始まった。29歳79歳の時に描いた作品を版画などで複製し、約40点を展示販売。広島県出身の平山さんが被爆体験から生涯のテーマにした「平和」などを描いた作品が並ぶ。

「仏教伝来」は、被爆の後遺症に悩んでいた29歳の時、枕元に現れたという玄奘三蔵を平和への祈りを込め表現。平山さんは玄奘が旅したシルクロードへの訪問を重ねた。現地の旅商人を描いた「パルミラ遺跡を行く夜」もある。作品展企画を手掛ける「ほるぷエアンドアイ」(大阪府枚方市)主催。一部収益を東日本大震災や熊本地震の支援金に充てる。8日まで。

ていると、穏やかな気持になる」とほほ笑んでいた。チャリティー絵画展の企画・運営を手掛ける子供を支援する「日本ユネスコ協会連盟」に

「ほるぷエアンドアイ」(大阪市)が主催し、収益の一部を東日本大震災で被災した子供を支援する「日本ユネスコ協会連盟」に

2018年(平成30年)8月5日(日曜日)

中日新聞



故平山郁夫さんの版画や複製画展示

安曇野で販売も

日本画家で文化勲章受章者の故・平山郁夫さん（一九三〇～二〇〇九年）の版画作品や精巧な複製画を展示販売する作品展が四日、

安曇野市穂高交流学習センター「みらい」で始まった。写真。八日まで。入場無料。絵画展の企画などを手掛ける「ほるぷエアンドアイ」(大阪府)が、全国各地を巡回して開催。収益の一部は、日本ユネスコ協会連盟の「東日本大震災子ども支援募金」に充てる。今回は、シルクロードと仏教伝来、平和への祈りをテーマにした作品約四十点を展示。シリアの古代遺跡を描いた「パルミラ遺跡を行く」の複製画などがあり、来場者の目を引いている。